

塾山

川内小学校の裏にある山の呼称。昔、その一角に青少年の生活の訓練や精神の陶冶を図ることを目的とした修道塾が建てられ、川内小魂の根源を醸成する教育が行われていた。



【6年生の全力スタートの様子】

ふるさとを心に刻む

校長 中川路 和孝

今年の大綱引き決起集会は、向田神社の境内でありました。神社の境内ということもあり、士気を高めるには最高のシチュエーションでした。本部長、一番太鼓、大将、押大将、ワサ長、5つののぼり旗が掲げられ、その前で5役が決意を述べる様は、まさに決起集会の名にふさわしい景色でした。腹の底から絞り出される熱い思いを聞き鳥肌が立ちました。自分が無力であることをすっかり忘れ、この5役の皆さんを自分の力で何とか勝たせてあげたいという気持ちになりました。

大綱引きの夜、「自分は川内小に赴任できて本当に幸せだ」と心の底から思いました。昨年に引き続き上方のワサ係として職員と一緒に参加させていただきました。本番の大綱引きも好きですが、本番前にワサ係が集まって、気持ちを高める時間がこの上なく好きです。刻一刻と近づく大綱。それに合わせて自分が川内に生まれ育った地元民であるかのような気持ちになっていくのが分かります。後から振り返ると、この感情がいわゆる郷土愛、川内を愛する気持ちにつながっているのかなと思いました。

祭りが終わり、歴史ある祭りに参加できたという充実感と膝の痛みが残りました。

さて、来月はハンヤ祭りがあります。去年初めて参加しました。はまりました。「自分は川内小に赴任できて本当に幸せだ」と、この時も心の底から思いました。できればこのまま川内に住みついて、毎年、大綱引きやハンヤ祭りに参加できればいいのになとさえ思っています。これからも川内に住み続けることができる皆さんが本当にうらやましいです。祭り好きの私にとって、川内は最高の街です。

平成16年10月12日、川内市、樋脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甕村、下甕村、鹿島村が合併し、新たに「薩摩川内市」が誕生しました。令和6年10月12日に市誕生20周年を迎えました。

合併当時10万人を越えていた人口は、現在9万1千人となり、2060年には5万4千人まで減り続けるという調査結果もあります。少子高齢化は薩摩川内市だけの課題ではありませんが、いつも何とかしたいと思っています。大都市に人口が集中し、地方が疲弊する現状をいつも憂えています。地方創生については政治家の手腕に委ねざるをえませんが、日ごろから子供たちにかかわる仕事をしている者としてできることはないかと自問自答してきました。

自分なりにたどり着いた答えが、子供たちの心の中にふるさとを刻むことでした。自分が生まれ育ったふるさとの歴史や伝統、ふるさとの誇りや心の拠り所、そんなものを子供たちの心に刻みたいと思っています。もちろん大きな夢を抱き、この街を出ていくことを止める気持ちはありませんが、いつもこの街で生まれ育ったことを誇りに思い、心の支えとしながら夢を叶えてほしいと思っています。

9月は、「子供綱引き」がありました。土曜授業の後、保護者の皆さんが準備してくださったおにぎりや豚汁を食べて河川敷で行われた綱引きに参加しました。児童・保護者合わせておよそ150人が参加しました。参加した児童からは、「お昼ごはんがおいしかった」「振る舞いのかき氷がおいしかった」「来年もまた参加したい」などの感想が聞かれました。

10月は、「地区コミの秋祭り」や「はんやジュニア大会」が開催されます。「はんやジュニア大会」の参加校は、2年前まで20チームを越えていました。今年はわずかに7校の参加にとどまっています。川内小は、地域の指導者の協力を得ながら、およそ30人の子供たちが練習を頑張っています。今後も地域の協力を得て、参加し続けていきたいと考えています。

12月は、昨年からはじめた「もちつき大会」を予定しています。その前に、11月の「はんや祭り」です。

川内地区コミの皆さん、一緒に「はんや祭り」に参加していただだけませんか。そして、子供たちの心にふるさと川内を刻んでいただだけませんか。踊る必要はありません。子供たちと一緒に歩いていただだけませんか。現在、参加者を募っています。申し込みは川内小でできます。御協力をお願いいたします。詳しくは、川内小にお問い合わせください。多数の参加をお待ちしております。(川内小：0996-23-7201)



力を合わせ頑張った！～運動会～



10月20日（日）運動会を実施しました。曇り空でしたが、暑くもなく、寒くもなく、ちょうど良い気候でした。たくさんの参観者をいただき、児童も適度な緊張の中、これまでの練習の成果を発表することができました。真剣に競技に取り組む児童の姿、行事を通じた成長が見られた素晴らしい運動会でした。



【選手宣誓】



【ロックハンヤ】



【応援合戦】

図書の本寄贈

川内小保護者より図書室へ「買いものは、投票なんだ」「EARTHおじさん46億才」の2冊を寄贈していただきました。食の大切さについて、児童に分かりやすく書かれた本です。この本を読んで、子供達に食の大切さについて考えて欲しいと思います。また、川内商工会議所青年部より、「近代日本経済の父」と称される渋沢栄一の伝記を寄贈していただきました。

読書は、心を豊かにし、たくさんの知識が身に付きます。寄贈していただいた方の思いを大切に、児童が本に親しめるように、環境を充実させていきます。

～子どもの居場所きずな作り～



【EARTHおじさん】



【渋沢栄一】

全国学力・学習状況調査

4月に6年生を対象として行われた全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。

国語については「読む」算数については「変化と関係」「データの活用」に関する問題について課題が見られました。今年度は、対話活動、振り返りを充実させ、自ら学ぶ姿勢を身に付けることをテーマに取り組んできました。さらに、教師の具体的な働きかけを行い、ペアやグループ学習等で考えや意見を交流するなどして、自分の考えを深めることができる活動を積極的に取り入れていくことで学力向上を目指していきます。

平均正答率(%)	国 語	算 数
川内小学校	68	59
鹿児島県(公立)	69	62
全国(公立)	67.7	63.4

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日（金）から、県下一斉に、地域が育む「かごしまの教育」県民週間が始まります。川内小では、以下の取組を行います。保護者のみならず、地域の皆様も、ぜひ、子供たちの学びの姿をご覧に学校へおいでください。お待ちしております。また、この期間中に「川内小の昔の写真展」を校長室で行っています。

1 学校自由参観（全校）

11月1日（金）、5日（火）3校時～4校時（10：15～12：10）

2 アウトドア教室：申込みをして御参加ください。

11月9日（土）土曜授業終了後

< 11月の行事 >



月	日	曜	行事等	月	日	曜	行事等
11	1	金	地域が育む「かごしまの教育」学校自由参観（11/1、11/5）	11	18	月	持久走大会前健康診断
	9	土	家庭教育学級アウトドア教室		19	火	4年生交流学习 峰山小との交流学习
	12	火	避難訓練（地震・津波）		20	水	5年集団宿泊学習～21日
	13	水	6年修学旅行～14日		22	金	5年集団宿泊学習休養日 スマホ・ネット安全教室（6年）
	15	金	6年修学旅行休養日		28	木	高齢者との交流学习